

重点構想 5本の柱

令和6年度

予算と 施政方針



重点1 産業活力日本一のまちづくり構想

多様な産業の創出や雇用機会の確保を図るため、企業誘致やブランド化のプロジェクトを進め、地域経済の活性化を図ります。



重点2 子育て・教育日本一のまちづくり構想

妊産婦、子ども、子育て世帯へ切れ目のない支援と将来的なより良い学びが持続できる学習環境整備など、子育て・教育支援策の拡充を図ります。



重点3 健康長寿日本一のまちづくり構想

人生100年時代、各世代が心身ともに健やかで暮らせるよう、健康づくり施策を推進します。



重点4 安全・安心日本一のまちづくり構想

命を守る、生活を守ることはまちづくりの基本です。災害・事故の未然防止や被害拡大防止のための各種施策を地域関係団体と連携し推進します。



重点5 環境共生日本一のまちづくり構想

循環型社会の取組は時代のキーワードです。原点に立ち帰り、持続可能な「環境のまち」を目指します。

本年度は、図書館及び内藤秀因水彩画記念館のブランドオープンのほか、清川、立谷沢地区においてもまちづくりセンターの指定管理者制度が始まり、7つのセンターすべてが自らの手による地域づくりをスタートする年となります。

また、小中学校では学校の適正規模・適正配置審議会からの答申を受け、基本方針のもと、再編整備検討委員会に移行し実施計画を策定します。あわせて、余目中学校の長寿命化などにも取り組めます。このほか、安全安心の視点

から昨年設立した「庄内町防災士ネット」を中心に自主防災組織の活性化、要支援者、災害弱者も安心できる避難所運営などDXも活用した効率的な危機管理体制を推進します。

一昨年からまちの課題解決と活性化にむけて取り組んでいる7つのプロジェクト①企業誘致②移住・定住③農・商・工連携によるブランド化④DX⑤危機管理体制強化⑥農山漁村再生エネルギー基金（風車）⑦児童発達支援については、取り組む進捗と成果により一定の方向づけをもつ



富樫 透 町長 施政方針(抜粋)

町議会3月定例会において、富樫町長が令和6年度の施政方針を発表しましたので、その一部をご紹介します。

＜問合せ先＞
総務課財政係 ☎0234-42-0130

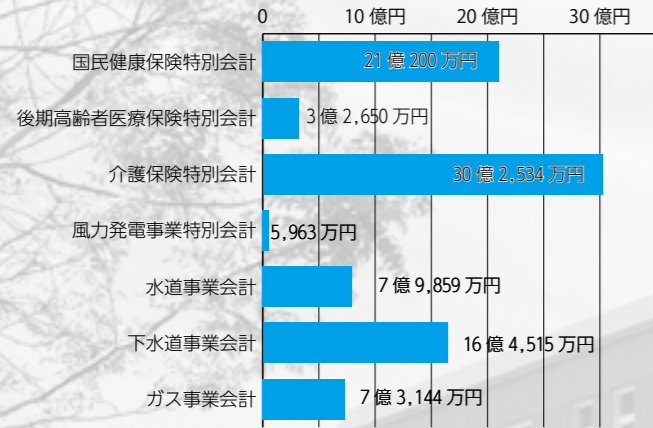
マネジメントの父と言われたピーター・F・ドラッカーは、経営の本質について「経営の成果を得るには、自らの強みを活かして、何を実践しなければならぬかを知り行動すること。そして、常にその強みに磨きをかけて続けなければイノベーション（技術革新）は生まれません、経営は続かない」と語っています。

就任以来、本町の地域資源を掘り起こし、磨きをかけ、強みとして情報発信し出口戦略をしっかりと上ブランド化事業を進めていきたいと申し上げてきたところです。

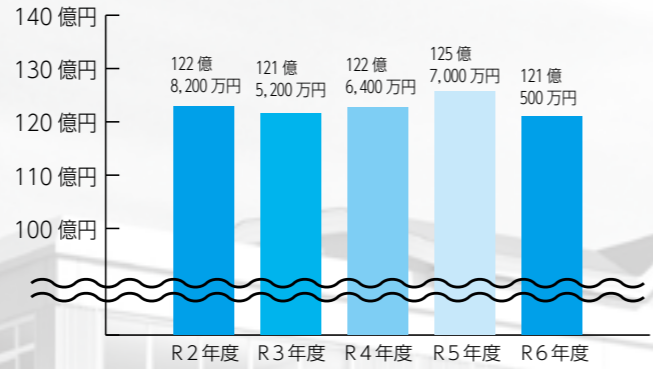
今年度は、その有形無形の地域資源を強みにするために一層の磨きをかけ、ブランド化につながるよう全町民の総合力のもと、安全安心で「人・物・お金・知恵の地域循環による持続可能な住みよい町」の実現にむけて、各種施策に全力で取り組んでまいります。

そして、全町民と本町に関係するみなさんの幸福実現のため、活性化と課題解決に努めてまいります。

特別会計・企業会計



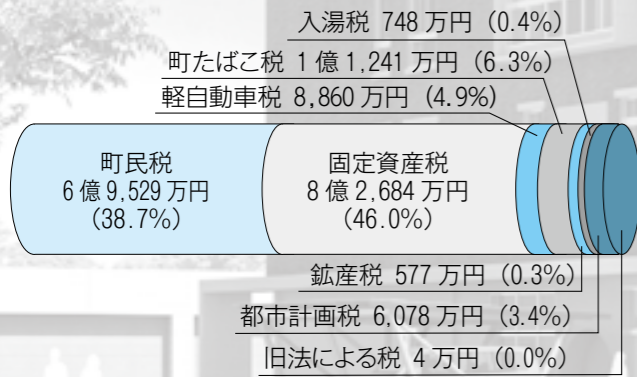
一般会計当初予算の推移



令和6年度 予算

一般会計予算総額 121億500万円

町税の内訳

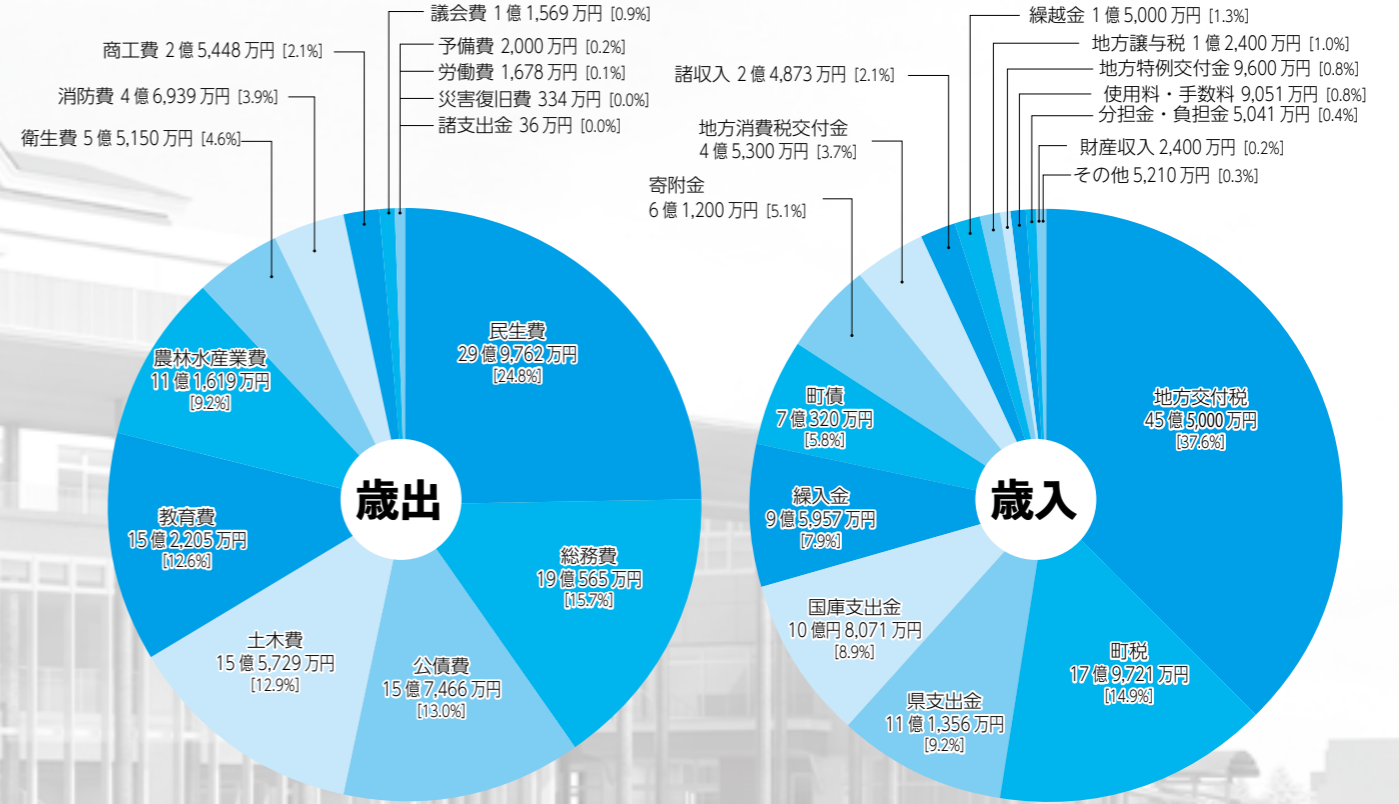


都市計画税

下水道の整備にあたり借入した借金返済額にかかる補助金の一部として活用しています。

入湯税

北月山荘や町湯の運営経費の一部として活用しています。



令和6年度

予算

『人・物・お金・知恵の地域

循環による持続可能で住みよい町』を目指して

【歳出】

目的別では、総務費はふるさと応援寄附金事業の減額やまちなか温泉駐車場整備事業の皆減などにより減額、土木費は橋梁長寿命化事業や車両購入費などの減額により減額となつています。教育費は、体操センター解体工事や武道館整備事業が皆増したものの、図書館整備事業の皆減などにより減額となつています。

性質別では、人件費で0.6%の増、扶助費で委託保育料や医療給付費(子)の増額により2.8%の増、公債費は2.4%の減となり、義務的経費は0.3%の増、予算総額に対する構成比は42.5%となつています。投資的経費は、図書館整備事業の皆減などにより37.0%の減となり、構成比は7.2%となつています。このほか、物件費は体操センター解体工事が皆増した一方で、図書館整備事業にかかる備品購入費の皆減などにより2.7%の減、維持補修費で各施設などにおける修繕料や、除排雪対策費における防雪柵設置撤去委託料の増額などにより5.5%の増となつています。

【歳入】

町民税は、個人住民税の定額減税に伴う減収見込み分8,000万円の減額などにより、個人、法人合わせて7,246万円の減額となつています。固定資産税は、地価の下落や新築件数の減少などにより1,417万円の減額となつています。国庫支出金は、子育て支援対策臨時特例交付金が皆増した一方で、道路メンテナンス事業費補助金の減額などにより4,928万円の減額となつています。県支出金は、民生費県負担金全体での増額を見込む一方、農林水産業費県補助金全体での減額などにより3,499万円の減額となつています。

町債は、体操センター解体事業債の増額や市街地排水対策調整池整備事業債及び武道館整備事業債が皆増した一方で、図書館整備事業債の皆減などにより2億9,960万円の減額となつています。

一般会計

一般会計予算は、前年度より4億6,500万円減額し、121億500万円となつています。

総合計画に掲げる6つの基本目標をもとに
 新年度の主な重点事業を抜粋してご説明します

新：今年度から新たに実施 継：前年度と同じ内容で継続 見：前年度から内容・対象などを見直し

未来への基盤が整ったまち



◆住宅・定住促進

町内への移住、定住の促進および地域経済の振興のため、住宅に関する支援を継続

見 定住応援住まいづくり補助金 37,733 千円

庄内地域が広域連携してデジタル婚活イベント「メタバース婚活」を開催

新 庄内広域連携婚活事業負担金 88 千円

◆道路・公共交通

老朽化した町営バス車両を更新

新 幹線路線車両購入費 11,982 千円

新 中心市街地循環線車両購入費 6,950 千円

◆情報化

行政手続きのオンライン化の推進とスマホ教室等により人に寄添うデジタル化を実現

継 DX 推進事業 18,570 千円

美しく安全・安心な生活環境のまち

◆新エネルギー

再生可能エネルギーの導入拡大や CO2 排出抑制の事業実施のための計画を策定

新 地球温暖化対策実行計画策定支援業務委託料 13,090 千円

◆環境衛生

火葬場の長寿命化を図るため、大規模改修の実施設計を行う

新 火葬場大規模改修実施設計業務委託料 3,274 千円

◆消防・防災

令和5年12月に設立された庄内町防災士ネットの活動を支援

新 防災士ネット補助金 150 千円

余目市街地において浸水の発生が想定される区域の内水浸水想定区域図を作成

新 内水浸水想定区域図作成事業 14,424 千円

余目市街地における都市下水路の流下能力不足による浸水被害軽減のため調整池を整備

新 市街地排水対策調整池整備事業 46,531 千円

豊かで活力に満ちた産業のまち



◆農林水産業

地域計画の実現等に向けて経営改善に取り組む場合、必要な農業用機械・施設の導入を支援

継 農地利用効率化等支援事業費補助金 18,700 千円

経営発展に資する機械・施設等の導入支援および経営開始資金の交付

継 新規就農者育成総合対策事業補助金 27,000 千円

今後の森林の公的管理に向け、林地台帳の整備と森林経営管理集積計画を策定

新 林地台帳整備業務委託料 4,246 千円

新 森林経営管理集積計画策定業務委託料 6,743 千円

◆商工業・新産業

「山形庄内かめこめプロジェクト」で庄内町の米を中心としたブランドづくりと販路拡大

継 地域ブランド創生事業 10,491 千円

若者と多様な事業者等のビジネスマッチングや交流機会を創出

新 若者交流拠点創造事業 1,589 千円

庄内臨空工業団地あまるめの用地を取得した事業者に用地購入費の一部を助成

新 用地取得助成金 35,386 千円

みんなで作る自立したまち

◆コミュニティ

「まちづくりセンター」を地域づくり活動の拠点とし、全施設が指定管理者制度に移行

継 みんなが主役のまちづくり交付金 700 千円

継 各まちづくりセンター指定管理委託料 90,051 千円

継 コミュニティ事業推進交付金 80,284 千円

総合的、計画的な町政運営を行うための指針となる第3次庄内町総合計画を策定

新 総合計画策定事業 7,761 千円

◆町民参画・協働

総合的、計画的な町政運営を行うための指針となる第3次庄内町総合計画を策定

新 総合計画策定事業 7,761 千円

令和6年度 町の主な重点事業

よりよい生き方を求め、ともに学び合う教育のまち



◆幼稚園・学校教育

学校適正規模・適正配置に関する基本方針のもとに、実施計画を検討

新 小中学校再編整備検討委員会 164 千円

今後の幼稚園の在り方を方向づけするため、新たに幼児教育・保育検討組織を立ち上げる

新 幼児教育・保育検討会議 14 千円

スクールバスの冬季運行基準を見直し、拡充を図る

見 スクールバス民間バス等運行委託事業 34,019 千円

新 余目中学校東屋内運動場大規模改造工事実施設計業務委託料 10,611 千円

よりきめ細やかな保育および個別支援の充実を図るため、幼稚園の正・副担任制を導入

新 幼稚園正・副担任制の導入 5,172 千円

地場産有機米を学校給食で提供

新 有機米給食の実施 144 千円

小・中学生の給食費の半年分を無償化

継 学校給食費無償化事業 38,354 千円

◆社会教育・青少年健全育成

新 新図書館全館オープン記念イベント開催 446 千円

新 内藤秀因水彩画記念館リニューアルオープン記念イベント開催 210 千円

全小学校区のコーディネーターを中心に放課後子ども教室を実施

継 放課後子ども教室推進事業 5,750 千円

◆文化芸術・文化財・スポーツ

清河八郎関係資料の解読結果を『庄内町史資料 第7号』として発刊し、解読協力者による報告会を開催

新 『庄内町史資料 第7号』発刊及び研究報告会開催事業 2,345 千円

老朽化した体操センターを解体し、余目第四小学校講堂を体操競技練習場として改修整備

継 体操センター解体事業及び体操競技練習場改修事業 92,125 千円

老朽化した武道館を建て替えるための基本設計等を実施

新 武道館整備事業 41,003 千円

健やかでやさしい健康・福祉のまち



◆子育て支援

ワーキングチームを立ち上げ、こども応援の視点で「少子化対策庄内町モデル」を策定

新 少子化対策ワーキングチームの設置 193 千円

子育て支援の充実を図るため、子育て世帯への経済的支援を実施

継 誕生祝品 5,500 千円

新 ひとり親家庭生活応援給付金 600 千円

新 入園・進級祝い絵本贈呈事業 226 千円

全ての妊産婦、子育て世帯の相談支援に対応するため「こども家庭センター」を設置

新 こども家庭センター事業 9,321 千円

◆障がい者支援

社会参加を促進するため、支援対象者を見直した上、タクシー券または給油券のいずれかを交付

見 障がい者社会参加移動支援事業 5,578 千円

◆高齢者支援

申請により、希望する1店舗または1施設の割引チケットを交付

見 シニアわくわく応援チケット事業 7,651 千円

◆保健・医療

重度心身障がい者、子ども、ひとり親家庭等の医療を確保するため、医療費の一部を負担

継 医療給付事業(身・子・親) 162,218 千円

対象年齢を年度末16歳まで引下げる

新 健康診査対象年齢の拡大 128 千円

対象を高校生世代まで拡大

新 インフルエンザ任意助成対象年齢の拡大 300 千円

妊産婦等が安心して出産ができるよう、妊娠期から産後まで切れ目のない支援を実施

見 母子保健委託料 11,534 千円

見 産後ケア事業委託料 481 千円

新 生殖補助医療費助成金 1,350 千円

新 低所得の妊婦に対する初回産科受診費助成金 30 千円

見 里帰り等妊産婦・乳児健康診査等補助金 132 千円